



著名人のトークに夢中！ 橋本五郎文庫15周年記念

4月25日、旧琴丘中学校において、橋本五郎文庫開設15周年記念イベントが開催されました。

イベントには、橋本五郎さんやフリーアナウンサーの羽鳥慎一さん、西尾由佳理さんのほか、歴史学者の磯田道史さん、児童書400冊を寄贈した衆議院議員の小淵優子さんが出席し、約520人の来場者が講演などを楽しみました。

磯田さんからは、天瀬川地区に滞在していたとされる織田信雄に関する講演が披露され、来場者は興味深く聞き入っていました。

橋本さんは「地元の方の手で一から作り上げた図書館は、生涯の誇りだ」と会場のみなさんへ感謝を述べました。



▲（左から）磯田さん、橋本さん



目指せナンバーワン！ ドッグレース開催

5月3日から5日、スーパースニックレーシングパーク（芦崎）において、ドッグレースの全国大会「ジャパングルービー」が開催されました。

同パークは、犬が追いかけるルアー（疑似餌）を電動で巻き取る設備「ルアーコーシング」を常設している、日本でオンリーワンのコースとなっています。大会には全国各地から足自慢のワンちゃんたちが参加し、タイムを競い合いました。

5日には、複数頭が一斉に走り順位を競う「多頭レース」が行われ、勢いよくコースを駆け抜けるのが見られました。「速い！」と歓声があがりましました。



▲ゴールまで駆け抜けるワン！



名物「鯉の滝登り」！ 子どもの日に鯉まつり

5月5日、浜鯉川地区において鯉まつりが行われました。

まつりでは、浜鯉川橋近くで小舟から木彫りのコイを引き上げる伝統行事「鯉の滝登り」が披露され、会場を盛り上げました。

滝登りが終わると、コイやみこし、山車とともに、地区内を練り歩きました。参加者は、囃子や元気な掛け声を響かせながら、子どもたちの健やかな成長を願いました。

三浦秀隆自治会長は「少子化により太鼓をたたく子どももやみこしの担ぎ手が減ってきている。今後ともまつりを継続できるように、開催方法を検討していきたい」とあいさつしました。



▲鯉の滝登りを披露！



災害時の連携強化に向けて 災害時相互応援協定

5月20日、青森県五所川原市内において、B&G財団と海洋センターが所在する市町村間の「災害時相互応援協定」の締結式が行われました。

本協定は、「防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業」の一環として、災害時における相互支援体制を強化することを目的に締結されました。

防災拠点等を活用した災害支援について、市町村の枠を越えた相互協力体制を構築することで、迅速かつ切れ目のない被災地支援に向けた体制強化が図られます。



▲東北一丸となって協力します！